

フージャースコーポレーションが、10月1日付
で、ジャスタックから東証2部に指定替えした。
ジャスタックへは、会社設立からわずか8年10カ
月のスピード上場だったが、今回の指定替えもジ
ヤスタック上場からわずか1年の快挙だ。廣岡哲
也社長に、今後の事業展開などを聞いた。

(聞き手・中川 基晴記者)

フージャースコーポレーション 廣岡哲也社長に聞く

—東証2部への指定
替えにあたって、率直な
ご感想を

「ジャスタックに上場
した時から、より一層の
信用強化のため、なるべ
く早く東証2部を目指す
という思いがあった。正
直、今はほっとしている
が、これに留まらず、引
き続き1部を目指してい
きたい」

—指定替えのメリッ
トはどうかお考えか
「ジャスタック上場の
時と同様、顧客の信用度
がアップしたり、土地情



—今後の
事業戦略につ
いて

「高所得者
向け『デュオ
ヒルズ』、2
人以下世帯対
象『デュオ』、
ファミリー向
け『ウィズ』
の3つのブラ
ンドをさらに
深く追求して
いく。特に『デ
ュオ』は、ラ
イフスタイル

報が多く集まったり、銀
行からの信用の増大とい
った、さらなる効果が期
待できるだろう。まだス
想を上方修正した。今期
で契約がすべて完了す

2年後には1千戸体制を

さらに女性の視点活かす

ターゲットにすぎず、こ
れを機に業容拡大を図っ
ていく。2部は、あくま
でステップアップの材料
でしかないと思えてい
る」

は売上高125億5000
0万円(前回予想から2
億3000万円増)、経
常利益12億円(同1億5
000万円増)、当期利
益6億3000万円(同
移している)

来期分の仕入れは8
割方済んでおり、順調に
進む。当社は経常
利益の20%成長を謳って
いるが、これも堅調に推
進している。06年3月期には、供給
戸数を1000戸にまで

東証2部は、まだスタート地点

もつていきたい。200
5年3月期は900戸分
の仕入れを見込んでいる
ので、困難な計画ではな
いと思っている」
「商売企画については、
今後も女性の視点を活か
したものを推し進める。
現在、当社は社員の6割
が女性で、管理職も4割
が女性だが、さらに女性
の採用を強化していく」
—長期的なビジョン
を

「1000戸体制が確
立するまで、マンション
分譲に特化していく。ユ
ーザーが今、欲しいもの
をすぐに提供できる能力
を徹底的に身につけた
い。そして将来、200
0戸体制になったら、周
辺事業の展開も考えてい
る。年に2000戸供給
できれば、管理会社の強
化のほか、引っ越し業、
インテリア販売など、営
業不要で進められる事業
が出てくると思う」